

2017(平成29年度)東京理科大学ポスドクトラル研究員(PD)研究成果報告会

2017 Meeting of Postdoctoral Fellow, TUS

日 時 : 2018年3月1日(木) 9:20-12:20 / Mar. 1, 2018, 9:20-12:20

場 所 : 神楽坂キャンパス3号館5階 351教室 / 351room 5F, No.3 Building, Kagurazaka Campus

1. 開会 / Opening

2. 平成29年度に開始した研究プロジェクトのPD / PD engaged in the research project started in FY2017

発表順 NO.	時間(目安) Approximate time	所属 affiliation	PD氏名 PD Name	研究代表者 Research representative	研究プロジェクト課題名 Title of the research
1	9:25	理一・化学	山根 健史	田所 誠	プロトン電子同期移動を示すスピン軌道相互作用の大きな高スピン重金属錯体の電子状態の解明
2	9:30	理一・応物	伊藤 雅浩	中嶋 宇史	革新的なエネルギー変換能を有する圧電性ポリマーの創出に向けた学際的研究開発
3	9:35	理二・物理	Yingli Zhang	辻川 信二	インフレーションとダークエネルギーの起源の解明
4	9:40	理学研究科	Rekha Goswami Shrestha	工藤 昭彦	光触媒を用いた人工光合成反応による水素生成および二酸化炭素の資源化
5	9:45	薬・薬	宗 才	市原 学	環境中親電子性物質による認知障害におけるオートファジー不全の役割
6	9:50	工・機械	鈴木 貴士	山本 誠	脳動脈瘤に対するステント治療効果の数値的解明と手術指針の提案
7	9:55	理工・教養	Purkait Soma	中村 隆	保型形式とL関数の総合的研究
8	10:00	理工・電情	Simanullang Marolop	杉山 睦	化合物半導体を用いた次世代超高効率太陽電池の開発
9	10:05	基礎工・生物	林 鎬俊	有村 源一郎	植物間コミュニケーション“Talking tree”を利用した害虫防除技術の基盤開発
10	10:10	生命研	Tharmalingam Jayaraman	久保 允人	ナノ粒子やPM2.5が呼吸器系に及ぼす影響の網羅的解析

10分間 休憩 / 10min. Break time

3. 平成28年度に開始した研究プロジェクトのPD / PD engaged in the research project started in FY2016

発表順 NO.	時間(目安) Approximate time	所属 affiliation	PD氏名 PD Name	研究代表者 Research representative	研究プロジェクト課題名 Title of the research
11	10:25	理一・物理	Zhou Yu	蔡 兆申	超伝導量子ビットの研究
12	10:35	理二・物理	立花 隆行	長嶋 泰之	ポジトロニウム負イオンの光脱離を利用したポジトロニウムビーム科学の展開
13	10:45	理二・物理	王 麗君	梅村 和夫	光物性測定によるDNA・カーボンナノチューブ相互作用の定量解析
14	10:55	理学研究科	Vijayan Nair Lakshmi	根岸 雄一	精密担持した金属クラスター助触媒と光触媒の相関の解明
15	11:05	工・情報	関本 諭志	藤井 孝藏	プラズマアクチュエータによる飛行制御に向けた非線形フライトシミュレーション技術の構築
16	11:15	工・機械	Mariappan Muthu Kumar	佐々木 信也	3次元プリンタを用いたバイオミメティックス・摺動表面の創製に関する研究
17	11:25	理工・教養	久保田 夏子	柳田 信也	健康長寿社会実現に向けたスポーツ科学と実践の橋渡し研究
18	11:35	理工・先端	石橋 千晶	井手本 康	多電子反応を用いた次世代高性能新電池用新規正極材料の創製
19	11:45	生命研	紀 熙華	岩倉 洋一郎	自然免疫受容体Dectin-1の腫瘍形成抑制機能のメカニズムの解明
20	11:55	生命研	深尾 紗央里	北村 大介	抗体遺伝子の体細胞超突然変異の誘導機構の解明および応用
21	12:05	総研院	中林 志達	寺島 千晶	二酸化炭素の還元に寄与する光触媒材料の助触媒探索

4. 閉会 / Close

・本学の教職員、学生は聴講可能ですので、是非ご参加ください。

All staffs and students of our university can attend this meeting. (No advance application required)

・当日の発表と質疑応答は英語にて行われます。Presentations and Q&As in English.

〈お問い合わせ先/ Contact to〉

研究推進課(神) Research Support Section 西村(Nishimura)・藤本 (email : sen2@admin.tus.ac.jp)